



▲わかすぎグリーンパークのサイロ

組合加入は 血税2億4000万

答弁：地元の理解がとれず

西川 平成14年12月から稼働している須恵町外2ヶ町清掃施設組合に、いまだ加入できない理由は何か。

町長 組合加入がまだ



西川 蓉子 議員

にできない大きな理由は須恵町外2ヶ町清掃施設組合を通じ回答があり、両町（宇美・志免）の組合加入の協議には応じられない。いわゆる地元の理解がとれないということが加入できない最大の点である。

桜丘処理場の進捗状況
答弁：双方で現在協議中

西川 平成21年3月末の期限が目前に迫ってきて

いるが、現在までの進捗状況と、また相互合意に至ったのか。

生活環境課長 現在3回ほど協議している。現在は町の考え方を示している状況。双方にそれぞれ質問がでている。双方で現在協議中、詳細については今後の協議に支障をきたすといけないので答弁は差し控える。
〈その他の質問〉

●町長専用車の実態について



助村千代子 議員

ネット社会 危険性教える教育を

答弁：学校現場で対応する

助村 子どもが携帯電話を通じて、ネットいじめや有害サイトで犯罪に巻き込まれるケースが増えている。
メディア利用の仕方と危険性を教える情報モラルの教育が必要。

学校教育課長 保護者会や入学式などの機会に啓発に取り組みたい。
助村 青少年問題協議会などで、ネット利用の取り組みが行われないのか。
生涯学習課長 携帯電話に関する少年犯罪について、講話を公民館主事会と一緒に受ける。
助村 フィルタリングを義務づける条例の制定を検討しては。
教育長 今後の課題として。

助村 メディアと子どもの実態を知る、対応の必要性を考えるきっかけづくりとして啓蒙啓発を行う。
子どもへのネットメディアの教育を担当するインストラクターの養成を。学校教育課長 必要と思う。
学校現場で取り組む。



▲のばなしの携帯電話



▲接続が予定される桜丘終末処理場

下水道接続 桜丘終末処理の課題

答弁：合意形成へ努力する



二宮 美津代 議員

二宮 本年度中の接続をとの意向のようだが、まず執行権者の考え方を示すべきでは。
副町長 町長の命を受け説明に出かけているが、考え方に乖離がある。
二宮 官と官との接続で

あり、町営となつたいきさつや、他地域と比較して、安い料金設定となつている背景、料金格差ではないとする説明不足や明確な議会答弁がなされていない。
町長 長い歴史的背景がある。
二宮 そういった桜丘住民の気持を十分理解しながら協議し、合意形成が図られるよう努力したい。

二宮 短期間の日程や回答への不備。

〈その他の質問〉

- 公民館整備への考え方
- 改正労働安全衛生法 職員倫理条例の策定

住民説明会もなされていない。
妥協案をどう見出すのか。
積極的アプローチと町長の決断がある。

財政健全化 補助金の定義は

答弁：地方自治法で規定

堤 補助金等検討委員会 は、補助金の定義をどのように捉えて、審査判定結果を出したのか。
経営企画課長 特定の事業または研究を行うもの



堤 久美子 議員

に対し助成するため、また公益上必要と認められた場合交付する。
地方自治法第232条の2で規定。
堤 他市町村でも、補助金の基本的な考え方、捉え方は違う。
本来民間の活動は、民間の個人や団体が自力で資金を調達して実施すべきであり、団体の自律性の維持という観点からも団体運営そのものを支援することは、可能な限り

差し控えるべきだとする自治体もある。
補助金交付基準など早急に制定し交付すべき。
補助事業をカットすると、その事業を必要とする人のため、ボランティア参加がなく、ゆとりと豊かさは実感できない。
町民大学などの開設を。



▲補助金等検討委員会答申